

以前、「モズの高鳴き」を紹介した際に、「はやにえ」についても少し触れました。



<http://www.pref.osaka.jp/attach/15501/00099022/121018mozu.pdf>

そのときは、8枚の写真を添えましたが、その中の写真①～⑤の個体（モズの雌）の「なわばり」で、「はやにえ」を探してみました。

落葉樹は、もうすっかり葉を落としていますので、見つけやすいのではないかと考えて探してみると…

さて、ここで「はやにえ」のおさらいをしておきましょう。

漢字では「**早贄**」と書きます。

モズが食べているのは、**バッタ**や**コオロギ**、**カマキリ**などの昆虫類が多いのですが、**カエル**や**カナヘビ**、時には**メジロ**や**ネズミ**までも捕食しているのです

捕まえた獲物は、全部食べてしまうのかと言えばそうではありません。

何と、その一部は「**ディスプレイ**」にするのです！

まだ生きている獲物も含めて、木の枝に突き刺したり、枝の間に挟み込んだりするのです。

これは、モズの仲間特有の習性で、以前は餌のない時期を乗り切るための「**貯食**」行為だと思われていたのですが、

はやにえにされた獲物を後ほど食べることは稀であることや、

餌付けされた**モズ**も**はやにえ**をすることから、

どうやらこの種の「**本能**」による行動ではないかと考えられています。

別添の写真は 2/2 に撮影したのですが、**はやにえ**にされたのは…

■写真①： セスジツユムシ

◆産卵管が見えますので、雌ですね。秋に「はやにえ」にされたのでしょうか。

■写真②： ニホンカナヘビ

◆かなり干からびていますので、こちらも盛んに「なわばり」宣言をしていた秋頃に「はやにえ」にされたのでしょうか。

■写真③・④： ツチイナゴ

◆こちらは、かなり新しい「はやにえ」のようです。

◆「ツチイナゴ」は**成虫**で**越冬**していますので、暖かなこの日には草むらを歩くと、驚いて飛び出してきました。餌の少ないこの時期、モズの格好の獲物になっているのでしょうかね…







